

## 聖霊降臨日特祷

全能の神よ、この日あなたは、約束された聖霊の降臨によって、すべての民族、国民に永遠の命の道を開かれました。どうか福音の宣教によって、この聖霊がますます世界に注がれ、地の果てにまで広がりますように、聖霊の一致のうちに父と一体であり、世々に生き支配しておられる主イエス・キリストによってお願いいたします。

アーメン

## 旧約聖書 イザヤ書 44章1節—8節

そして今、わたしの僕ヤコブよ、わたしの選んだイスラエルよ、聞け。あなたを造り、母の胎内に形づくり、あなたを助ける主は、こう言われる。恐れるな、わたしの僕ヤコブよ。わたしの選んだエシュルンよ。わたしは乾いている地に水を注ぎ、乾いた土地に流れを与える。あなたの子孫にわたしの霊を注ぎ、あなたの末にわたしの祝福を与える。彼らは草の生い茂げる中に芽生え、水のほとりの柳のように育つ。ある者は「わたしは主のもの」と言い、ある者はヤコブの名を名乗り、またある者は手に「主のもの」と記し、「イスラエル」をその名とする。イスラエルの王である主、イスラエルを贖う万軍の主は、こう言われる。わたしは初めであり、終わりである。わたしをおいて神はない。だれか、わたしに並ぶ者がいるなら、声をあげ、発言し、わたしと競ってみよ。わたしがとこしえの民とするしを定めた日から、来たるべきことにいたるまでを告げてみよ。恐れるな、おびえるな。既にわたしはあなたに聞かせ、告げてきたではないか。あなたたちはわたしの証人ではないか。わたしをおいて神があるうか、岩があるうか。わたしはそれを知らない。

## 詩 編 第104編30節—35節

- 30 あなたが息を送られると、すべては生き // 地の面は新たになる
- 31 主の栄光はとこしえに // 主がそのみ業を喜ばれるように
- 32 神が目を注がれると地は揺れ動き // 山々に触れられると煙を吐く
- 33 わたしは生涯、主に向かって歌い // 命ある限り神をたたえよう
- 34 わたしの思いが神に喜ばれるように // わたしは主のうちにあって喜ぶ
- 35 罪人が地上から姿を消し、悪人がいなくなるように // 主をたたえよ、わたしの魂よ、ハレルヤ

## 使徒書 使徒言行録 2章1節—11節

五旬祭の日が来て、一同が一つになって集まっていると、突然、激しい風が吹いて来るような音が天から聞こえ、彼らが座っていた家中に響いた。そして、炎のような舌が分かれ分かれに現れ、一人一人の上にとどまった。すると、一同は聖霊に満たされ、“霊”が語らせるままに、ほかの国々の言葉で話した。さて、エルサレムには天下のあらゆる国から帰って来た、信心深いユダヤ人が住んでいたが、この物音に大勢の人が集まって来た。そして、だれもかれも、自分の故郷の言葉が話されているのを聞いて、あっけにとられてしまった。人々は驚き怪しんで言った。「話をしているこの人たちは、皆ガリラヤの人ではないか。どうしてわたしたちは、めいめいが生まれた故郷の言葉を聞くのだろうか。わたしたちの中には、パルティア、メディア、エラムからの者がおり、また、メソポタミア、ユダヤ、カパドキア、ポントス、アジア、フリギア、パンフィリア、エジプト、キレネに接するリビア地方などに住む者もいる。また、ローマから来て滞在中の者、ユダヤ人もいれば、ユダヤ教への改宗者もおり、クレタ、アラビアから来た者もいるのに、彼らがわたしたちの言葉で神の偉大な業を語っているのを聞こうとは。」

## 福音書 ヨハネによる福音書 第20章19節～23節

その日、すなわち週の初めの日の夕方、弟子たちはユダヤ人を恐れて、自分たちのいる家の戸に鍵をかけていた。そこへ、イエスが来て真ん中に立ち、「あなたがたに平和があるように」と言われた。そう言って、手とわき腹とをお見せになった。弟子たちは、主を見て喜んだ。イエスは重ねて言われた。「あなたがたに平和があるように。父がわたしをお遣わしになったように、わたしもあなたがたを遣わす。」そう言ってから、彼らに息を吹きかけて言われた。「聖霊を受けなさい。だれの罪でも、あなたがたが赦せば、その罪は赦される。だれの罪でも、あなたがたが赦さなければ、赦されないまま残る。」

☆聖歌198番（喜べ、み民よ）、聖歌338番（聖なる主の霊は）の二曲を礼拝の最初と最後に歌います。